

学校名 高崎市立新高尾小学校

新高尾小学校の取り組み

新高尾小学校では、各学年・学級、委員会活動を通して、学校全体で環境教育に取り組んでいます。また、日高米作り・日高遺跡調べなど、PTA、地域の方々と共に、この地区ならではの環境学習・環境活動を行っています。

1 環境美化活動

○ 各学年・学級による美化活動

- ・各学年の花壇の整備
- ・ゴミの分別（紙用・プラスチック用ゴミ箱の設置）
- ・節電・節水（雑巾洗いはバケツを使用、コップで歯磨き）
- ・余ったプリント用紙のリユース

○ 児童委員会活動

<環境委員会>

- ・教室環境の整備や、節電、節水を呼びかけています。
- ・エコキャップ活動を行います。
ペットボトルキャップを回収し、世界の子どもたちのためのワクチンや薬のための資金として寄付します。
今年度もたくさんのご家庭に協力をいただき、189kgのペットボトルキャップが集まりました。

<飼育・ボランティア委員会>

- ・ウサギの世話や飼育小屋の整備をしています。給食室から野菜の切れ端などを餌に利用しています。
- ・PTAの環境部と連携し、玄関前の花壇やプランター、中庭の整備や水やりをしています。

○ PTA環境部の環境美化活動

- ・校内緑化事業としての花壇整備、ベルマーク運動（ベルマーク、インクカートリッジのリサイクル）環境委員会を中心として学年ごとに分担をして、草むしりや落ち葉集め、ゴミ拾いをします。

2 学年の取り組み（社会科・生活科・総合的な学習の時間）

環境教育のねらいをもって、様々な植物を育てたり、環境について考えたりして学んでいます。

<1, 2年生>生活科「アサガオ」「ミニトマト」の生長

花や野菜を毎年一人一鉢育てます。1年生は「アサガオ」を、2年生は「ミニトマト」を育てる体験を通して、植物が育つのに適した環境について学び、興味関心をもてるようにします。

<3年生>総合的な学習の時間「発見・野菜のひみつ！」

ナス、ニンジン、ピーマン、綿、トウモロコシ、オクラ、エダマメ、キュウリの生長について調べたり、考えたりしながら育てる活動を通して、野菜を食べることが自分の体にとって良いことに気づき、食生活を見直し、これからの生活や学習に生かせるようにしています。

<4年生>社会科「くらしのなかの水」「わたしたちのくらしとごみ」

浄水場やクリーンセンターを見学したり、学習したことをリーフレットなどにまとめたりすることを通して、身近な環境と生活との関係を知り、学習したことを今後の学習や生活に生かせるようにしています。

<5年生>総合的な学習の時間「日高米をつくろう」

昔から新高尾地区の方々が大切に栽培している「日高米」。地域の方々の丁寧な指導を受けながら、種を発芽させ、稲刈りから脱穀まで1年間を通して学習します。「日高米作り」を通して、この地域が米作りに適した環境であることに気づき、今後の学習や生活に生かせるようにします。人々が協力して「お米」が作られていることを学びます。

<6年生>家庭科「校内クリーン大作戦」

家庭科の学習では、掃除の仕方を工夫した「校内クリーン作戦」を行い、新高尾小学校の環境改善のためにできることを考え実践します。



〈日高米作り〉古くから、皆で手をかけてお米を育ててきた地域です。地域の方の協力で毎年米作りを行っています。



〈美化活動〉プランターや花壇を彩る花を育てながら、植えるだけでは花は咲かないことを学んでいます。



〈4年生浄水場見学〉浄水場でろ過池を見学している様子です。どのようにして生活に使う水が作られているのかを学んでいます。